

Compact Cool キット 取扱説明書

(3-FIN)

製品番号	07-07-0304
	00-07-0172 (オイルクーラーブラケット)

取り付けマウント位置：シリンダーヘッド下
オイル取り出し位置：クラッチカバー
ホース：スリムライン

適応車種	モンキー / ゴリラ (Z50J-2000001 ~) (AB27-1000001 ~ 1899999)
	モンキー BAJA (Z50J-1700001 ~)
適応条件	Super Head 4V+R 及び スペシャルクラッチ又は乾式クラッチ装着車

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、記載の適応表に合致する車種、フレーム番号の車両で、弊社製スーパーヘッド 4V+R 及び、弊社製スペシャルクラッチ（フィルター付）若しくは乾式クラッチ（フィルター横方向取り付けタイプ）装着車専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。（オイル漏れ及びトラブルの原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

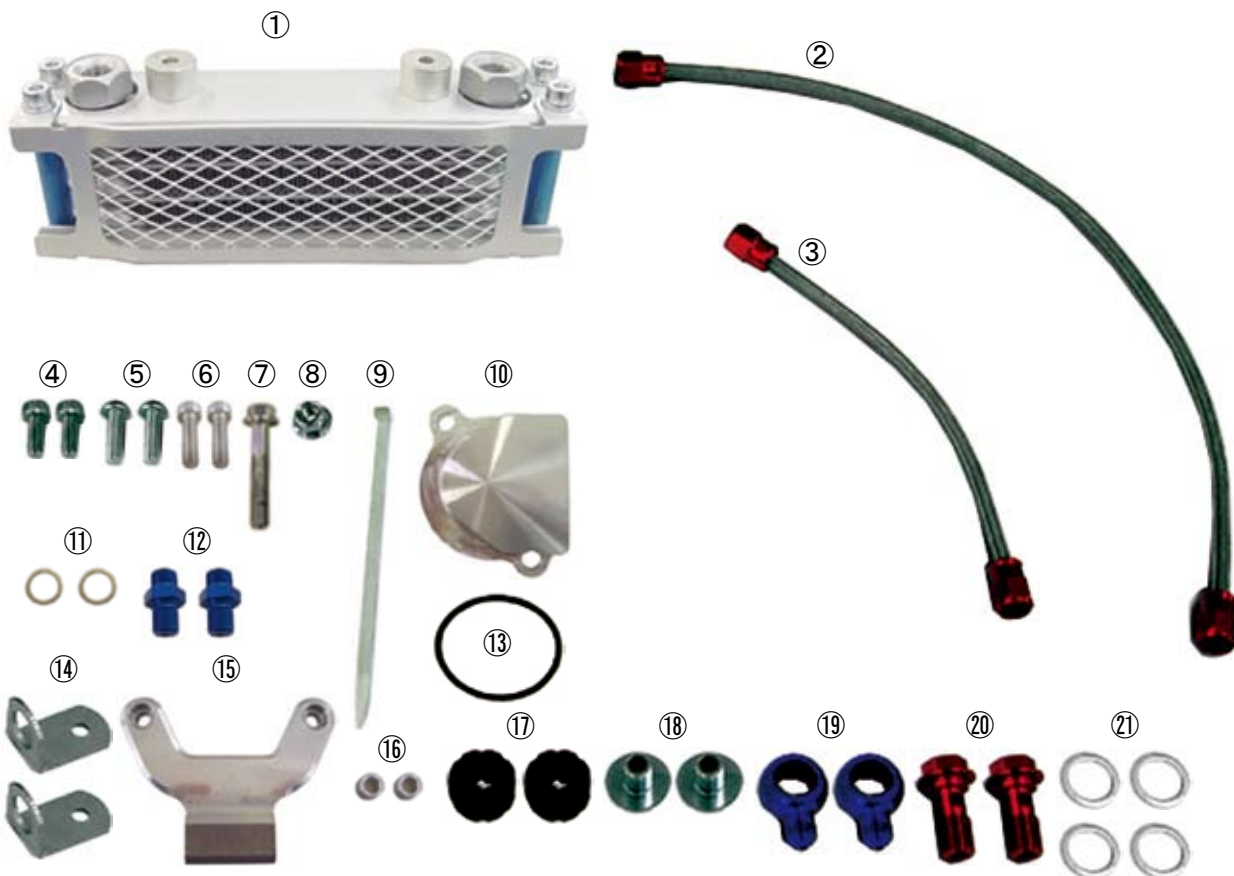
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	コンパクトクーラー (3-FIN)	1	00-07-0124
2	オイルホース 390mm	1	00-07-0115
3	オイルホース 150mm	1	00-07-0107
4	ソケットキャップスクリュー 6x15	2	00-00-0718 (5ヶ入り)
5	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20	2	00-00-0084 (5ヶ入り)
6	ソケットキャップスクリュー 5x22	2	00-00-0244 (4ヶ入り)
7	フランジボルト 6x40	1	00-00-0886 (5ヶ入り)
8	フランジUナット 6mm	1	00-00-0091 (6ヶ入り)
9	結束バンド 150mm	1	00-00-0222 (10ヶ入り)
10	オイルクーラーユニット ASSY. (TYPE-2)	1	
11	アルミシーリングワッシャ 10mm	2	00-07-0106 (10ヶ入り)
12	アダプター M10x1.25	2	00-07-0080 (シーリングワッシャ付)
13	Oリング 40mm	1	00-02-0040
14	オイルクーラーステー	2	55302-SPH-T10
15	オイルクーラーブラケット	1	55302-SH4-T00
16	カラー 5.5x8.5x7	2	55303-SH4-T01
17	クッションラバー	2	00-00-0099 (4ヶ入り)
18	カラー	2	00-00-0476
19	バンジョー M12	2	00-07-0179
20	バンジョーボルト M12x1.0	2	00-07-0120 (シーリングワッシャ付)
21	アルミシーリングワッシャ 14mm	4	00-07-0042 (5ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

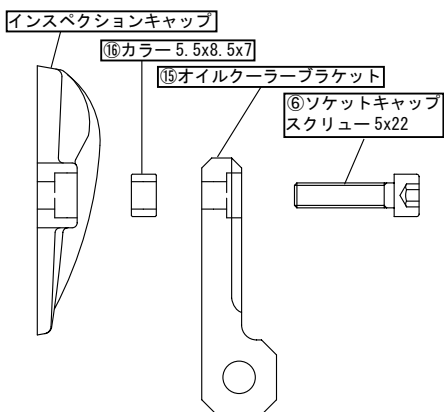
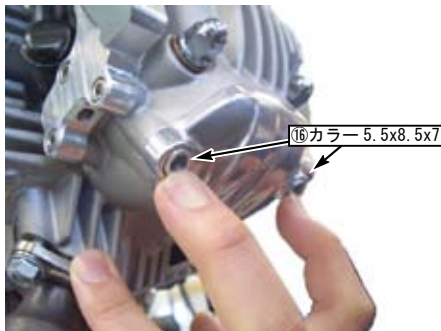
品番発注でない場合、受注出来ない場合があります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

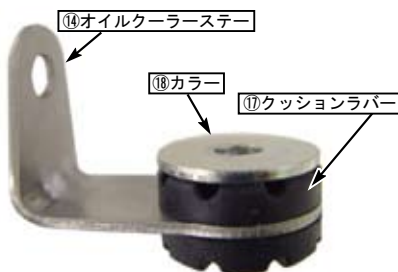
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

- 平坦で足場のしっかりした場所で車両を安定させます。
- オイルの受け皿を用意し、シリンダーヘッドの下側のインスペクションキャップのソケットキャップスクリュー 2本を外し、インスペクションキャップを取り外します。
- ※インスペクションキャップを取り外すとエンジンオイルが出てきますので注意して下さい。
- インスペクションキャップに⑬カラー 5.5x8.5x7、⑭オイルクーラーブラケットの順にセットし、キット付属の⑥ソケットキャップスクリュー 5x22 を締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：6N・m (0.6kgf・m)



- ⑭オイルクーラーステーに⑮クッションラバーを取り付け、⑰クッションラバーに⑱カラーを取り付けます。
- ※ステーはL字状態で、カラーを上側から取り付けて下さい。



- ⑤ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20 を用いて①コンパクトクール（以下オイルクーラー）⑭にオイルクーラーステーを取り付け、締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

- ⑮オイルクーラーブラケットを⑭オイルクーラーステーで挟み、⑦フランジボルト 6x40 を通し、⑧フランジUナット 6mm で締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



- オイルの受け皿を用意し、オイルフィルターカバーのソケットキャップスクリューを外し、オイルフィルターカバーを取り外します。
- ※フィルターカバーを取り外すとエンジンオイルが出てきますので注意して下さい。
- ※ケース内に残っているオイルは、拭き取って下さい。
- ⑯アダプター M10x1.25 2本に⑪アルミシーリングワッシャ 10mm を入れ、⑩オイルクーラーユニット ASSY. (TYPE-2) に取り付け、締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
アダプター
トルク：13N・m (1.3kgf・m)

- ⑩オイルクーラーユニット ASSY. (TYPE-2) に付属の⑬ O リング 40mm を取り付けます。
- ⑩オイルクーラーユニット ASSY. (TYPE-2) 突起部にオイルフィルターを差し込みます。
- クランクケースカバー側にスプリングが入っている事を確認して、⑩オイルクーラーユニット ASSY. (TYPE-2) を取り付け、④ソケットキャップスクリュー 6x15 2本で締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

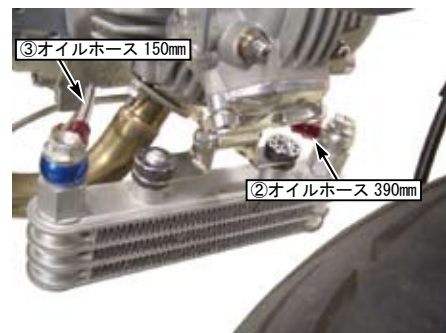
- ⑲バンジョー M12 を⑳アルミシーリングワッシャ 14mm 2枚で挟み、オイルクーラーに㉑バンジョーボルト M12x1.0 で仮締めします。
- ※下側シーリングワッシャはオイルクーラーヘッダー（6角部分）の凹に合わせて取り付けして下さい。ワッシャがズレたまま締め付けますとオイルが漏れますのでご注意下さい。
- ②オイルホース 390mm を⑩オイルクーラーユニット ASSY. (TYPE-2) の上側に、③オイルホース 150mm を下側に取り付け、締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：6N・m (0.6kgf・m)



- ③オイルホース 150mm をオイルクーラーの右側に、②オイルホース 390mm を左側に取り付け、締め付けます。②オイルホース 390mm を⑨結束バンド 150mm を用いて固定します。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：6N・m (0.6kgf・m)



- オイルクーラー、オイルクーラーユニットそれぞれの⑲バンジョー M12 の向きを調整し、㉑バンジョーボルト M12x1.0 を締め付けます。
- ※バンジョーボルト M12x1.0 の締め付けは、オイルクーラーヘッダー（6角部分）に必ずスパナ等を掛けた状態で行って下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト M12x1.0
トルク：23N・m (2.3kgf・m)

- エンジンオイルを 40cc 程度追加し、エンジンを始動します。
- 各部からのオイル漏れの有無を確認し、エンジンを止め約 1 分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあることを確認し、少ない場合は補充して下さい。